

アフリカ豚熱の発生防止に向けた対策強化について
今一度、ウイルス侵入を防ぐために、衛生対策を点検しましょう！

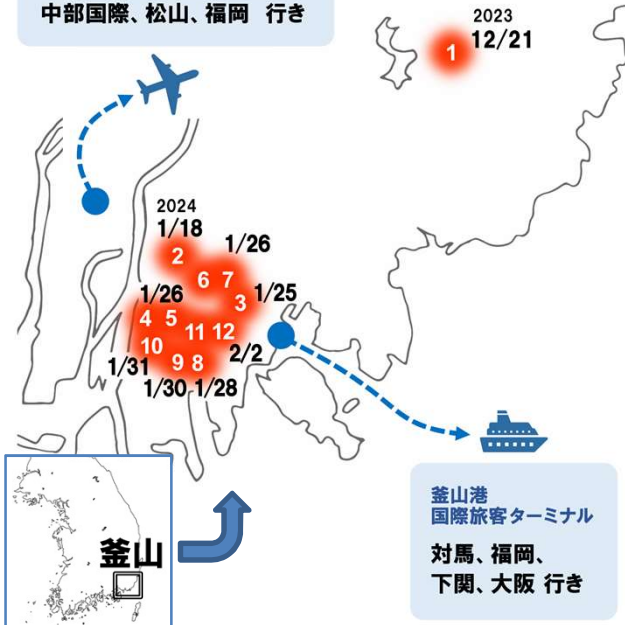
韓国では、12月に釜山広域市で野生いのししでの感染が確認され、1月に日本に向かうフェリーターミナルに近い場所でも野生いのししでの感染確認

釜山広域市におけるアフリカ豚熱の発生状況

(2024年2月8日時点)

金海国際空港

新千歳、成田、関西国際、
中部国際、松山、福岡 行き



地理的關係などから人為的
な要因によって伝播した
可能性が高い



日本に侵入する可能性が
非常に高い！！

参考：農林水産省HP

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

衛生対策の再点検をお願いします！

①野生動物対策

- ・農場を囲う柵の定期的な点検
- ・農場辺縁と敷地内の草刈り
- ・死亡家畜の適切な保管

②農場内や進入車両の消毒

- ・畜舎周囲に定期的な石灰散布
- ・車両の洗浄・消毒
- ・車体、タイヤ周りや溝の汚れ落とし

③更衣・履き替えの徹底

- ・衛生的な衣服や長靴を用意
- ・長靴は履き替えと洗浄消毒の徹底
- ・消毒薬の適切な交換

④持込みの防止

- ・外国人従業員等に対する海外からの肉製品の持込みの禁止(荷物の配送によるものを含む)
- ・畜産関係者の本病発生地域への不要不急の渡航の自粛
- ・関係者以外の農場への立入制限

神奈川県県央家畜保健衛生所

〒243-0417 海老名市本郷3658

電話：(046)238-9111 ファクス：(046)238-9124

東部出張所 〒226-0015 横浜市緑区三保町2076

電話：(045)934-2378 ファクス：(045)934-5432

県央家保HP

